



大津バイバス建設を陳情

議会議員陳情団

大津町バイバス建設については、弘報八月号で皆様にお知らせいたしましたが九月定例議会に於て既報のとおり「調査費もついているのでこれが早期着工に議會として強力に陳情すべきである」という意見が強く打ち出され、その後全員協議会が開催され直ちに代表を指名、建設省並びに国会議員に対し強力に陳情を行いました。

陳情団員並に陳情日程は次の通りであります。

十月十二日藤田代議士に陳情同代議士と共に建設省道路局長に陳情、道路局長より私共の陳情に対し理解ある御答弁があり設計その他の面では熱意をもつてやつているとの工事費の予算確得の点でしつかり努力してもらいた

いということで計画の早期実現の見通しに自信を深めて参りました。
大臣に良く話しをして善処すると確約されました。
十月十四日園田參議 十月十五日沢田參議にそれぞれ陳情。以上の日程で、四十一年度政府予算の編成期を前に控えた時期をとらえ四十一年度に是非着工出来るように陳情して参りましたので御報告いたします。

団長	石崎日出男	中栗俊道
細中	茂	上村義勝
宇都宮貞熊		上田和平

わが町の結核検診 岐下一 九九、九三%の検診率

近年結核による死率が急に低下してきましたことは御承知といいますがこれは全國的に結核住民検診の実施

率が上昇したことその大きな原因だと云はれています
町では結核を早期に発見指導するため四、五年前から本格的にこの仕事と取組んでいたが検診率は年々上升
昭和三十九年度には県下最優秀という良い成績をあげる
ことができ、十月五日大洋ホールに於いて県知事より表
彰をうけました。

尚当町の年度別検診率と本年度の中間実績はつぎの通りです。

年度	対象人員	実施人員	%
三十六年	九九四七人	八七二五人	八七.七二
三十七年	九七六八人	九一七五人	九四.九六
三十八年	九八八一人	九六六一人	九七.七八
三十九年	一〇〇五七人	一〇〇五〇人	九九.九三
四十年(中間)	九八二四人	九六九八人	九八.二四

つち音高し 水屋内体育館 とともに着工

大津小学校屋内体育館及び護川中学校水泳プールは、

ともに国庫補助が難航した施設でありましたが、それぞれ国の補助もきまり、次のような契約で既に着工し、着工事が進められて居ります。

大津小学校屋体 鉄骨平屋建一八九坪

工則 昭四十、九、二四()

一五×二五平方メートル
及び附属施設

昭四〇、一〇、一〇()

契約金額一三、五〇〇千円
請負業者 建吉組
四一、三、二〇
四一、二、二八

五、〇四〇千円
建吉組

これによつて明春二月末には護川中学校に循環浄化装置をもつたモダンなプールが完成し、つゞいて三月下旬には大津小学校のかまぼこ型屋内体育館が完工、これで三年間に亘つた大津小学校改築の大工事が完成することになります。

改善事業

部落座談会のまとめ

農業
十二月末までに実施地域の選定

農業構造改革事業について、先駆各部落から選出される「推薦員」を通して、その部落内の農家の方々の意見をまとめた結果に基いて、事業実施を希望する部落を対象に座談会を開催致しました。

すので、事業実施を希望する地区は早目に具体的な計画を練り、議論会等により意志の統一をお願いします。尚九月二十七日事業実施を希望する地区的推進員とその部落の代表者一名を加えこの事業の先進地である七城村と菊水町の事業進行状況や推進の方法等について現地に研修を行い、大いに学ぶ場があつたと思っております。部落議会の結果は大要次のようにまとめましたのでお知らせします。

		部落座談会で希望する事業の概要				
基幹作物		土地基盤整備事業		経営近代化施設		融資単独事業
中 島	栗	集団果樹園10ha(開墾造成) 農道1000m		共同防除機具 遮葉場		用地取得費 苗木代
豊 宮	渡 山	養 蚕	集団桑園5ha 交換分台 農道1km	稚蚕 共同飼育所 壯蚕	〃	未 定
錦 野	野	養 蚕	未 定	未 定	〃	
瀬 大	田 林	栗	農道2.5km	集荷場 遮葉場	〃	
上 脇 内	中 脇 内	米 養 豚	区画整理5ha 排水事業	未 定	〃	
灰 塚		米	区画整理、用排水事業	未 定	〃	
新 小 屋	高 尾 野	養 蚕	集団桑園14ha(開墾造成) 農道	壯蚕 共同飼育所 二ヶ所	肉用牛の 導入	
上 下 中 片	又 御 頭 所	乳 肉 用 牛	草地造成60ha 牧 畜	共同管理施設	未 定	
源 場		肉 用 牛	草地造成5ha 牧 畜	〃	肉用牛の 導入	
真 木		乳 肉 用 牛	草地造成10ha 牧 畜	〃	未 定	
杉 杉 上	下 原	養 乳 牛	未 定	未 定	〃	

安全運転で事故の大半は防げる

歩く人にも責任がある

みなさんが交通安全を願つて

おられるのに反し、毎日悲惨な事故がくり返されて残念になりません。

「交通事故をなくす総ぐるみ県民運動」が展開され、安全宣言が決議されるなど積極的な努力をしていただいているのに増加する一方です。事故を分析してみると歩く人にも責任があります。

そこではどうしたらいでしようか。答は簡単です、みなさんが道路交通法を正しく守ることと安全運転することにつきると思います。

心がけと、やり方次第で交通事故はなくなります。次のことには必ず守つて下さい。

速度はひかえ目に

事故はスピードの出しすぎが大半です
周囲の状況に応じた安全速度で走る事
車間の距離も車体の三~四倍の間から

交通教室

を保つこと

歩行者を保護しよう

歩行者も足もとばかり注意勝ちです、運転者は横断歩道や交差点近くの停留所など横断歩行者のいるところでは必ず一時停車を実行すること。

酒よい運転は大事故に直結
運転する時は絶体面を手にしない習慣、酒が出る席には運転していかない習慣、家庭、職場、部屋のきまりとして車を運転している人には酒を出さない習慣、こんな習慣を日常のまゝとして身につけること



ドライバーの皆様へ
ふみきりではいはず
4Sを守りましょう

1~9月までの事故の主な原因(大津管内)

原	因	件数
1	スピードの出しすぎ	16
2	安全速度違反	11
3	徐行違反	10
4	追越不適当	10
5	酒よい運転	6
6	居ねむり運転	6
7	子供のとび出し	5
8	わき見運転	4
9	追突車間距離不適当	3
10	無免許運転	3
11	横断不適当	3
12	滑走	3
13	前方不注意	2
14	横断不適当	2
合計		85

この一年間に全国では二、五一三件ものふみきり事故が起きています。死亡率も一般交通事故に比べて約七倍の高率です。急速に直接関係のある豊肥線でも一三件の事故が発生しています。
その原因をみますと何といっても直前横断が七五〇をはじめおり、こゝに4Sを守る運動の必要性が叫ばれています。止められ、これ／見よ／安全か／発車！を積極的に励行しみ切り事故をなくそう。

ほんとうにうれしかつたあの時

ぼくらは頑張ります

中京地区就職児より礼状届く

去る九月民生委員一同が町長と共に中京地区の就職児を慰安激励したことは私報十月号でお知らせしましたが、いづまでも元気で仕事に精を出すよう祈つてやみません。

「拜啓、秋も深まり、めつきり朝夕は冷えますね。私達は先月の二十日に名古屋でお逢いしました二人です。あの時は本当にお世話になりました。

家にいる時は頗るすすきつてお話をした事のないとうのに、私達に親切にしていただいて何とお礼の申しますがありません。あの時は本当に自分達の親にあつた時のようにうれしかつたのです。やっぱり遠くはなれど県外に来ていると九州の人と聞いただけで何となく親しみがわいて来るのです。しかも同じ部落の人だつたのでそれ以上でした。

励まして下さつたり勇氣すけられたり、私達二人は本当に

に「良い人につつてよかつたね」と家につくまで言つていました。

これからも苦しい事、つらい悲しい事がつても二人で励まし合つて行きます。県外に出て来た以上は人から笑われない人間になつて帰りたいねといつも二人は言い合つて仕事をはげんでいます。

これからも私達は御世話になりかねないと思います。その時はよろしくお願ひします。これからも一生懸命働いて親孝行していきます。本当に九月二十日という日は私達二人に忘れられない想い出になるでしょう。それでは簡単ですがこのへんで失礼致します。お身体にくれぐれもお気をつけてお暮し下さい」

芳子 清子より
(原文のまゝ)

基本選挙人名簿の縦覧

四十年九月十五日現在調製の基本選挙人名簿を左記の要領により関係人の縦覧に供します。

期間　十一月五日から十五日間

十一月十九日迄

場所、時間　大津町役場総務課内

毎日午前八時三十分より午後五時まで

(土曜、日曜も平日どおり)
異議の申出　選挙人は基本選挙人名簿に脱漏又は誤認があると認めるときは、縦覧期間内に文書で、大津町選管委員会に異議を申出ることができます。

但し　昭和四十年十一月二十日現在で満二十才以上の者

昭和四十年六月十七日以後大津町に転入された者、又昭和四十年十二月二十日以後成年になられた者は其の都度役場の窓口にて、補充選挙人名簿登録の申出をして下さい。

尚町内異動の方は必ず町民課にて、住所変更届をして戴きますよう御願い致します。

大津町選挙管理委員会委員長

白井成清

大津町の新しい人口 二〇、〇五三人

五年間に一、八三二人減少

十月一日を期して行はました国勢調査で、大津町の新しい人口がわかりました。
五年前の国勢調査に比べて人口で一、八三二人の減少、
世帯数で三一世帯の増加です。男女別の人口は依然として女性が一、〇八五人ほど多いようです。
人口の減少は、若い人の集団就職や出稼などが考えられ、世帯の増加は住宅の増加や、家庭の分化による新世帯増などが考えられます。

養蚕業の拠点をめざし

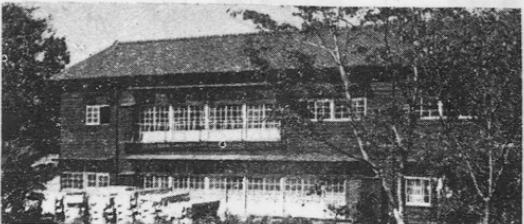
新高地地区稚蚕飼育所竣工

新小屋、高尾野地区稚蚕共同飼育所が十月二十二日竣工いたしました。

当地域は町の産業計画の中でも、最も期待されている北部山麓地帯の産業新興地であり、県でも特別の企業養蚕団地として指定され、将来が期待されている地帯であります。こゝでは三十人年度団地の指定を受けると共に桑園の造成にとりかゝり、指定目標の五〇畝の桑園造成も本年達成されるようであります。

ところで企業団地指定二年目を迎えた新高地では、町の蚕糸振興計画に基づき稚蚕共同飼育所の設置がこゝで実現したわけであります。新設飼育所は從来の電床飼育法を改め、新らしい大和飼育法が取入れられており、この飼育法は省力養蚕による稚蚕飼育も、三令期までの共同飼育新しい設備であります。飼育所は総工費五八〇万円、総坪敷五九、一坪、地下貯糞室六、六坪のラランクスな設備であります。

将来更に省力養蚕の実をあげるため、三令期までの共同飼育が計画され、この飼育所は五〇畝以上の桑園による稚蚕飼育も、三令期までの共同飼育は充分出来るわけであります。新高地が大津町養蚕業の拠点となり更に山麓盆地産業の花形として、登場する日も近いとの思われます。



	昭和四十年	昭和三十五年	増 減
人口	二〇、〇五三三	一八八五(+)一、八三三	
世帯数	一四、三一三	四、二八二(+)	三二
男	一九、四八四	一〇、三七二(-)	八八八
女	二〇、五六九	一一、五一三(-)	九四四

いよいよはじまつたクリの出荷 品質改良めざし品評会

本年は台風十五号に続く異状天候のため、更栽培農家

にとつてもかなりの被害を受けましたが、その後天候の回復、病虫害の防除等栽培農家が努力された結果、今秋は系統授粉を通じ供給の実績を挙げられました事について感謝いたえません。

この栗については、木町としても果樹の中でもつとも期待しており、昭和四十五年度目標三百ヘクタールの増植を計画しています。

町では生産者の意欲の向上と品質改良等を図るため去る十月九日大津中央公民館において栗果実の品評会を実施した結果、次の方が賞されました。

一等 村上誠喜
二等 芥川保史
三等 合志真一 外九名

尚今回の品評会の審査報告を兼ねて反省をしてみたいたいと思います。

一、新種は品種の統一を
品種特性については全般的に良好でしたが、中には異品種混入も見受けられ、今後クリ出荷に際しては加工の重要性が言われている今日、充分注意する必要があります。以後の新種は品種の統一を完全にや

る必要があります。

二、果色が不良裂果がみられる

果実の大きさは良好でしたが、果色は全般的に不良で、特に未熟果や水洗い果実が多く見受けられました。虫害の被害は少なかつたが、裂果が多數見ら

れ、この点今後の肥培管理の徹底が重要になります。三、出品技術の研究を
出荷については側果、中果の混入が多く、そのためあまり良好ではなく、出品技術の低さが原因と思われます。
四、特に目立った事は双子果が多かつたという事
これらも加工栗果実とする場合、大きな障害となります
全般的に出品方法、技術の不完全が目立ち、そのため品質の低下もあり、出品果実の優劣の差が大きかつたようです。

今後は肥培管理に重点をおき、品質の向上、収量の増加を目指し、安定したクリ栽培が行なえるようになります。そのためには、農家のクリ栽培に対する意欲の向上、クリ栽培農家の団結が大切になります。これらが完全に達成されると、大津町のクリも大きな成果を上げる事が出来るわけです。

なお明年度は農業委員会委員の選舉が行なわれますから特に御注意をお願い致します。

一、反歩以上の農地について耕作の業務を営む者は必ず申請書(郵託員を通じて配布)に記入の上、返託員を経由して十二月五日まで農業委員会事務局に提出して下さい。

この選舉人名簿は補充選舉人名簿の制度がありませんので申請を怠ると脱漏して選舉が出来ない場合もありますので済れなく名簿登載申請書を提出して下さい。

農業委員会委員

選舉人名簿の調整

十一月一日現在の農業委員会委員選舉人名簿を調整致しまして申請書(郵託員を通じて配布)に記入の上、返託員を経由して十二月五日まで農業委員会事務局に提出して下さい。

三、四十年度の農業委員会委員選舉人名簿に登載してある世帯主の申請書は委員会に於いて記入して配布致しますが、脱漏している世帯主は委員会に申出て下さい。

山鹿温泉旅行記

快晴の秋日和にめぐまわ第一装を着込んでまるで何所かの御隠居さんのようなでたらじいさん、ばあさん達は、一時間も前から宿舎にて集つて子供のようなハシヤギようだ。

いよいよ山鹿へ、車掌さんの笑顔に目を輝かせ手拍子を合せたり唱和したりしてすっかり旅の気分にひたつている姿は実にならやおな風景だ。窓外に野山の秋景色を満喫しながら山鹿温泉に到着した。

お茶を飲む間もどかしく案内された浴槽につかる。湯のつかれで寝そべつていてる者、気勢をあげる者、解放された行楽の日を存分に生かしている老人達の気持には何か考へさせられるものがあった。

折詰がくぱら中食の宴が張られる頃みんな愉快になつてすり旅のダイゴ味ひとりきつて「ありがたいなあ」と歓声がもれる。

一日の喜びを胸に深くきさんで疲労の色を見せず楽しい一日

の慰安旅行を終え※

一日「水上金蔵死」二日「村上金蔵葬儀

四日「中学通り徳水大蔵様慰問、葉子

五日「野口勇次郎退園国立菊池病院え

十一日「在米吉本又藏様金一封

十一日「佐賀県三義基郡中原村、栗山村長外十名施設視察金一封

二十一日「大津町國勢調査整理事務関係者代表柴田總務課長外十四名金一封

タ駅通り山内ハジメ入園

验通り石原原様慰問、莫子

山鹿温泉

日記

力ゼの予防法

一ぱいで帰園いたしました。

懇意金を戴いた鷺志家の方々の好意

で一日を有意義に過すことが出来ました

仕事した後などの原因のゆるみなどが

か、急に冷え込ん

だり、湯上りに寒気がしたり、煙草

を吸い過ぎたり、睡眠不足、何か一

仕事した後などの原因となつてカゼ

を引きます。※

それで予防方としま

では右の様な事を避け

れば良い事になります

一般的注意としましては、日頃から健康にしておくこと、調和のとれた食餌をとる、ビタミンCをとる事、丁度ミカンの時期でもあります。乾希マサツ、余りに厚着をしない、タバコの吸い過ぎなども常にノドや支音管剥剥離をして良くありません。

外食後のウガイ(ホーラン水2%重曹水2%)普通の水でも結構ですマスクはすでにカゼにかゝつて咳が出てし

る人にかけてもらいたいものです。

人と話をしている時平気で真正面から咳をかける人が時々あります。感染のおそれもあるし、エチケットにも外れると思います。既にカゼにかゝつたら休養が一番です。一にも休養二にも休養です。

何故力ゼを引くか

朝晩めつきり冷え込む様になりこれからは寒くなる一方でカゼを引く方が多くなります。大人でも小供でもカゼを引くのは同様ですが一番多い年令は一、三才から十五、六才までで試験前などに熱が出たりしますと大痛苦です。

カゼはインフルエンザや小児マニ等の親類すしに当るウイルスと云う普通のバインキンよりずつと小ちい生物に依つて起るもので現在の所此の悪物を全部やつけて下さい

わけには行きません。

此のウイルスが我々の周囲にある所に持つて来て、人間に側に抵抗力が弱まつていると、いわゆるカゼにかゝつて厭な思いをするわけです。

※予防

気候の変り日と

か、急に冷え込ん

だり、湯上りに寒

気がしたり、煙草

を吸い過ぎたり、

睡眠不足、何か一

仕事した後などの

原因のゆるみなどが

か、急に冷え込ん

だり、湯上りに寒

気がしたり、煙草

を吸い過ぎたり、

睡眠不足、何か一

仕事した後などの

原因のゆるみなどが

か、急に冷え込ん

だり、湯上りに寒

気がしたり、煙草

を吸い過ぎたり、

非常に軽く済みます。是非なさつて下さい。

インフルエンサの予防接種

之は非常に効果のあるもので、例えカゼにかゝつても

非常に軽く済みます。是非なさつて下さい。

全国四H九州の集いに参加して

常に前向きの姿勢で

矢謹川 大村 孝子

近代農業の担い手として、日頃実践活動に努力している四Hクラブ員の集いが、十月三日より六日まで、別府

市さしま高原に於きましたて開催されました。

四Hクラブとは、農村の青少年が、農業に必要な、明確な頭腦、技術の腕、忠実な心、生活向上の為の健康、の四つの信条を掲げ、農業改良普及所指導のもとに自主的に作ったクラブであります。

この大会は、新しい技術の研さん、クラブ活動の話し合い、キャンプファイヤー、クラブ員の現地交換訪問等のプログラムを通じ、青少年の自主性の高揚と、四Hクラブ活動の推進を目的としたもので、全国各地より三〇〇名、アメリカより四名、中華民国二名の参加者があり各地の実状と、体験に基づく意見交換を致しました。研究討議では、これからクラブ活動のはたす役割】を、テーマとして活発な討議がなされました。

具体的には

- ①四H会議組織をもつて、我々の声を農政に反映する
- ②プロジェクトは個人より共同に重点を
- ③女子クラブ員に対するものと云ふのは村の乙女という、豊かな概念から脱して、前向きの姿勢で現実に対処してほしい等の声があり④自らを磨き互いに力を任せ、郷土発展に貢献、日本農業を抱えている多くの問題解決といいう一つの目的に向かつて前進することが、これから的是非的結果であるといふ結論で話し合いを閉じました。

私はこの大会に参加しまして、農村青少年減少問題等とかく悲観的見方のされ勝ちな農村に、反面明日の農業を目指し、研究し、努力しながら新しい農業が生れつゝあることを知りました。

この大会での貴重な体験は、今後の地区クラブ運営に活かし、明るい農村造りに役立てたいと思います。

尚、菊東四Hクラブでは、この度、機関紙「クローバー」を発刊致しました。お目通し頂ければ幸甚に思います。

待望の保育園増築

九〇名の保育が可能

町では幼児六〇名をお預りして保育園教育に当つてしまふが年々共稼ぎ家庭の増加によって保育園入園希望者が激増し、保育園の増築が強く望まれていましたが、この程整地も漸く完了し増築工事に着手しました。工事が完了しますと来年四月から定員を三〇名増加し〇名の保育が可能になります。

○名

必ず受けよう

計量器の定期検査

ものさし、マス、巻尺、墨尺、はさみなどはかり皿手動ばかり、台ばかり、ばね式垂手ばかり、ばね式皿指示ばかり、定量増おもり、定量おもり、分銅、台指示ばかりなどは計量器で商業上等に使用されるものは計量法で三年は必ず定期検査を受けなければなりません検査を受けないで商業上その計量器を使用した場合は罰則にされますので定められた期日に是非検査を受けて下さい。今後の検査は次の通りです

瀬田小学校	十一月十五日	午前九時～正午
陣内小学校	〃	午後一時～午後三時
中央公民館	〃	午六十七日午前九時～午後三時
平川農協支所	〃	午前十時～正午
護川公民館	〃	午後一時～午後三時

検査料は無料です

社会福祉協議会寄附金

十月二十六日 五〇〇〇円 平川馬場 荒木正一殿
亡義母シナエ殿の香典返し
五〇〇〇円 杉下 田代陸幸殿
亡母香典返し

—(9)—

小型特殊自動車試験

十一月二十四日 大津警察署

火災の季節

すでに五件の火事

防間 災予 11月26日～ 12月2日
火週

楽しい季節保育所の一 日

異議申立は

三十日間以内に

米穀の政府買入数量

事前完渡申込数量を政府買入数量として十一月十五日
令定付町長名にて指示しますが、指示された米穀の

農作物の収穫期がおとづれました。若い人達が少なく
なつた農家では猫の手もかりたいような忙しい毎日が続
いています。こんな時乳幼児を病気や事故から守り正し
い保育を行なおうとするのが季節保育所のねらいです。

ことしも十月二十三日から十五日間町内五ヶ所で季節
保育所を開いていますがお弁当を入れた小さなカバンを

肩にして朝早くから、のら着姿のおかあさんん手をひか
た三々五々集つて来ます。

保育所には熊本の保母養成所から実習生としてやつて
きた先生十人が二人づつ五班に分れ幼児達を要領よく指
導していますが仲々大へんです。

夕暮が迫る頃になると遊びつかれて迎えに来るおかあさ
んを待ち詫びていますが母親の姿をみつけて喜ぶ姿は
ほゝえましいもので

す。農繁期の保育所は保母先生の熱心な
指導によつて正しい
保育が行はれ労働力

が不足している農家
には大きな役割を演
じています。

矢謹川 二十七名
岩坂 二十三名
片又 二十五名
真木 二十三名
平川 四十名

農繁期の

こどもたち



愛の献血運動

職場献血 一三二一名が参加

町では九月の愛の献血たすけい運動月間に機会に職
場をはじめ学校一般の方々に献血をお願いし第一回の
職場献血を九月三十日献血車しらばと号を招き実施しま
した。特に大津警察署では署長さんははじめ署員殆ん
ど的人が献血の申込をいただき御協力に感謝いたします
自分のため、明日への備えとして職場をはじめ皆様方の
深い理解と御協力によつて献血愛のたすけい運動が
よりよい成果をおさめられますようお願いします。

第一回職場献血の申込数を参考まで

大津農業協同組合	一一人
大津警察署	九人
産業開発青年隊	二八人
大津町議員	二二人
大津町役場	四人
大津郵便局	五二人
一般	三人

税のしおり

行
事
七日運動会……未明に爆竹があがる。分校独自の立場で
初の試みである。天気清朗風もなくほっこりもた
ず、絶好のコンディション。保護者の方々が遠くは天
草、八代、小国から吾子の晴姿見んものと続々来園
なされる。

児童はお父さん、お母さんの目の前での運動会だ、
異状なくらい強切りよく頑張る。御両親は日毎に成
長する吾子の姿に目頭をおさえて声援される。果は
手に手を取つて走つてくださる血の通つたはゝえま
しい運動会。児童のプレー又観る態度も今日は格別
である。

お客様「普通鬼」と「イフチヨン変らんデスナ」

「カエッテよお云う」と聞いてヨカダズバイ

定刻十二時三十分終了園庭で重箱のこ駄走を食べる
運動会気分は満点児童の御両親もご満足のようだ
す。同時に育色申告の記録指導を行
ます。

相談時間は一〇時より一四時まで

集合徵収日程表

		午前九時より午後三時までです
		午前九時より午後二時までです
11月29日	午前	牧 内外 錦 鳥 野 川 坂
11月25日	午後	岩 瀬 大 吹 森
11月29日	午前	内 中 下 高 尾 町 町 野 川 木 平 真 彩 小 上 中 御 所 中 又
11月26日	午後	陣 中 上 下 高 尾 町 町 野 川 木 平 真 彩 小 上 中 御 所 中 又
11月25日	午前	——
	午後	——
	午前	——

毎月十五日税の相談所を開きます

町民税第三期

荷池稅務署では納稅者の便宜をはか
るため、毎月十五日に大津町役場内に

「税の相談所」を開き「税」の相談に
応じることになりました。

すゝんで御利用下さいますよう願いま
す。同時に育色申告の記録指導を行
います。

精神薄弱者に年金の福音

障害福祉年金として重度の精神薄弱者に年金二万四千円が支給される様になりました。国民年金を掛け居ない人でも満二十才以上の人でしたら「日常生活をするのに人の介助を必要とする者」と医師が診断した人なら誰でも請求することができる訳です。例えば身体は丈夫だが他人と話したりするのが全然普通の人とビントが合わずおかしい事ばかりで家人一人で置いておくと何をするか危くて置いておけないといった様なつまり知能が大変に低い人が一應受給の対象となります。こういう人が家族中におられるなら、今直ぐ年金係へ来て相談されるようお知らせします。

より明るく、より健かに、より正しく、これは児童によ
せる願いである。

一日模擬買物実践わかくさ商店臨時開設

一七日特殊学級連合運動会参加(於城東校)

十八日模擬買物実践

三〇日なかよし子供会

この春中学を卒業しました男児三名については九月から次の方々に聴親になつていただきましたが御理解ある温

かい御指導に喜々として一日も休まず実習に通つてい
ます。

聴親 大津町瀬町 酒井軍次殿
上鶴 山田栄蔵殿
西鶴 水島源喜殿

はじめて試みた 運動会

秋が例年より早目に訪れました。
日頃の御声援本当に有難うございます。
十月の生活努力目標
健康で明るく生活する
良い姿勢、清潔な身なり、なにごとも熱心

行
事
七日運動会……未明に爆竹があがる。分校独自の立場で

初の試みである。天気清朗風もなくほっこりもた
ず、絶好のコンディション。保護者の方々が遠くは天
草、八代、小国から吾子の晴姿見んものと続々来園
なされる。

児童はお父さん、お母さんの目の前での運動会だ、
異状なくらい強切りよく頑張る。御両親は日毎に成
長する吾子の姿に目頭をおさえて声援される。果は
手に手を取つて走つてくださる血の通つたはゝえま
しい運動会。児童のプレー又観る態度も今日は格別
である。

お客様「普通鬼」と「イフチヨン変らんデスナ」

「カエッテよお云う」と聞いてヨカダズバイ

定刻十二時三十分終了園庭で重箱のこ駄走を食べる
運動会気分は満点児童の御両親もご満足のようだ
す。同時に育色申告の記録指導を行
います。

第七回大津町議会臨時会開催

第七回大津町議会臨時会は九月三十日（木）午前十時より大津町議会議場に招集され慎重審議の結果原案通り可決決定されました。

本会期に決定された議案は産業開発青年隊並びに大津警察駐在所等の敷地の無償貸付けに関する件であります。



役場の話題2つ

①的中ゼロ 国勢調査余聞

国勢調査員を担当した柴田総務課長以下十四名の役場職員、一〇〇円宛出し合つて、町の人口をビタリ適中した者に賞品を出す仕組を考えた、結果誤差の最高八三二人最低四七人の内は一〇、〇五三人の的中者ゼロ……そのまゝ老人ホームへ寄附とは驚き。

②菊池郡町村職員体育大会

第一回大会が秋晴れの十月十日菊陽村で行はれた。

女子バレーボール、男子ソフトボーリー、野球の種目に熱戦を開いたが我が大津町遂に上位入賞を得ず、何れも一、二回戦で惜敗、特に野球はジャパンケン負け、ソフトボーリーはサヨナラ負けと全くツキがまはらず。

女子バレーの面々来年は日勤スタイルでと今から張切つてている。

婦人会の婚礼着が好評で、今年は更に新調、利用を御待ちしています。

大津弘報

毎月一回発行通巻一七六号

新しく婚禮着を新調 大津地区婦人会

個人表彰に輝く

坂本町長

全国社会福祉協議会では例年社会福祉事業に功労のあつた個人や団体の表彰を行つていますが今年も十月二十八日東京日比谷公会堂で表彰式が行はれました。

この表彰の榮与に浴する方は本県では町村長一名、民生委員一名で町村長として特に社会福祉事業に功労のあつた坂本町長が個人表彰の栄に浴したもので、表彰式が行はれました。

現在花嫁衣裳三着、中年礼服四着表服一着の用意があり都婚連の申し合せにそつて新生活にふさわしい結婚改善に役立つことになつた。

読書週間にちなみ 読書も健康法

この一年間二週間に一回は必ず中央公民館の図書室に姿を見せ図書の貸出しをうけられる御老人がある。

矢澤川の田島丈平さん七十五才ですでに徳川家康二十二巻新平家物語十二巻を読み終え、現在歴史物の単行本を取り組んでおられる。「としよりで読むとが遅かん」と御けんそんだがその読書意欲にはただ感心の外はない。

聞いてみると矢澤川一太津の往復も健康法の一つだそうだちなみに読書週間は

十月二十七日より十一月九日迄

